

平成18年度第1回

講演会開催

「企画運営部」

7月23日三方原公民館で、三方原地区社協会員や、回覧を見た地域の方々が、120名ほど参加され、熱心に先生の話の聞いたり、全員でスマイルトレーニングをやりました。



笑いは財産

『心の健康、体の健康』

講師：笑いの会主宰 鈴木ふさ先生

笑いは、元手入らずに財産づくり、明るい表情に暖かな言葉、イキイキ人生には最高の宝。

笑いや笑顔が、心と体の健康に役立つ笑いには次のような効用があります。

- ▶ 免疫力の向上
- ▶ 自律神経のバランスをととのえる
- ▶ 血液の循環を良くする



講演内容の「テープ、及びDVD」をご利用の方は【三方原地区社協】までお申し込みください。
☎ 053-439-0860

絵手紙の会活動報告

絵手紙の会 会長 前嶋弘幸

三方原地区社協より協力の申し入れがあり、三方原公民館絵手紙の会として、メンバーに相談したところ、地区の皆さんに喜ばれることならと、絵手紙配信に賛同していただきました。

一人住まいの人、絵を習いたい子供、病氣療養中の方を対象にして配信しました。

平成18年 年賀状 76名
平成18年 残暑見舞い状 76名

20名ぐらいの方より感謝の礼状及び本や、激励文も届きメンバーの励みとなりました。

笑顔は、心の健康体の健康と言います。当会もそれにあやかって10月より「スマイルクラブ」としました。

※12月9日、10日の三方原公民館祭りに出展致します、ご観覧ください。



昔の遊び (けんだま) を 楽しんでみませんか

(子育て生活支援部)

剣玉 (けんだま) 拳玉とも書く。

「江戸時代に中国から渡来した木製玩具。棒の一端が皿状になったものに、紐で結ばれた球がつき、これを振ってその反動を利用して棒の先に刺したり、皿に受けたりする。渡来の頃は酒席の座興に行われたが、明治以降は子供のおもちゃとして普及した。」

☆初生公会堂で開催しました。

9月2日(土)、9月16日(土)
幼稚園児から小学校6年生までの15名の参加者がありました。

お爺ちゃん、お婆ちゃん、お母さんも加わって楽しい会になりました。

10級から初段と検定試験もあり、真剣に「けんだま」に取り組む姿勢は、微笑ましくもありました。



初生公会堂



初生公会堂

初生なかよし館

★ こどもたちが、みんなでなかよく遊び多くの体験をすることにより、すこやかに成長すること、こどもたちを中心とした地域の輪が広がっていくことを目的とした施設です。いつでも、自由に来て、自由に遊ぶことができます。(初生小学校敷地内)

けんだま教室

8月4日(金) 13:30~15:00

1年生から3年生までの児童約50名が参加しました。



初生なかよし館

人権擁護紙芝居

8月7日(月) 13:30~15:00

1年生から3年生までの約50名。紙芝居やグループ遊びで基本的な人権を学ぶ事が出来ました。



初生なかよし館

託児ボランティア

(子育て生活支援部)

☆ 三方原小学校開催について
9月11日(月) 13:00~15:30

三方原小学校で、授業参観と奉仕活動の時「3歳児を預かる託児ボランティア」を開きました。子育て生活支援部会員やボランティアの人達と、お絵かき、本読み、マットでの遊び、ブロック遊び、折り紙、等で楽しみました。怪我や泣く子、仲間外れの子も出ず、無事に15名の子供を預かることが出来ました。

10月5日(木曜日) 15名
6日(金曜日) 15名
10日(月曜日) 約40名

いずれも13:00~15:20まで
三方原小学校で預かりました。

9月25日(月) 9:00~11:30
初生小学校で12名の子供を預かりました。



三方原小学校



三方原小学校

敬老会について



三方原小学校



初生小学校

本年度も三方原地区においては連合会主催による敬老会を開催しました。本年の敬老会対象者は平成18年4月1日現在浜松市に住民登録又は外国人登録を有し、昭和11年4月1日までに出生された方(71歳以上)となられる方です。

三方原地区敬老会対象者

各自治会合計	3,398名
77歳の方	220名
88歳の方	59名
99歳の方	3名

でした。

なお本年度は初生小学校校区6自治会、三方原小学校校区4自治会、豊岡小学校校区は各自治会での、お祝いの式典となりました。

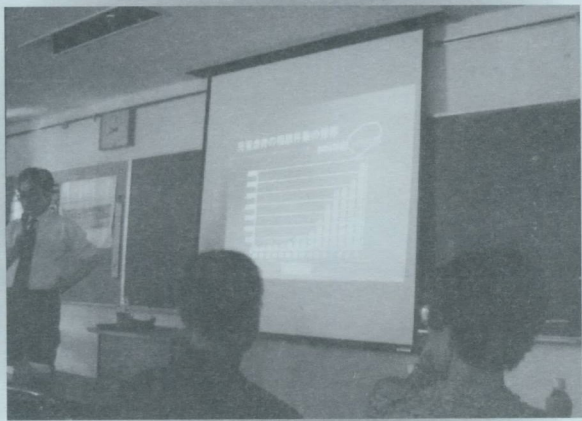
子育て支援の講習会

三方原公民館にて10月16日

(9:30~11:30)

三方原地区社協の子育て支援部会をはじめ自治会、民生児童委員、人権擁護委員、など約50名の方々の出席を得て開かれました。浜松市から保健福祉部児童家庭課、子育て家庭支援センター所長、**柴田俊一様**（臨床心理士）、をむかえ、「新聞やテレビでよく聞く虐待や育児に疲れた母親」などの今の子育ての実態を話されました。

これから地区社協として、少しでも地域社会と係わり合い、子供を育てて行く息の長い活動が必要で、皆様方のご協力を特にお願いし、たく思っております。



講習会風景



グループ活動

講習会の中で人との係わり方について各グループに別れ、自己紹介や、相手方の好きなこと（趣味）などを話してもらう練習をしました。こうしたことで、初めて会う人でも楽しく話せることができる様に勉強しました。

三方原地区社協研修会

10月17日（火）「企画運営部」

今回は初めての研修会に愛知県豊田市永覚新町にある、特別養護老人ホーム「みなみ福寿園」の見学と研修を行う事となりました。

「みなみ福寿園」は広々とした敷地に、ふんだんに緑を取り入れ、曲線を多用した独創的な建物です。

施設の各所には長年の高齢者福祉事業で培ってきたノウハウを生かし、快適な毎日を送っていただけるよう、細かい配慮が施されています。全室南向きで明るく通気性の良い室内、5mの幅をとったメイン廊下、円形の明るい雰囲気のある食堂、どのような身体条件の方にも快適な入浴を・・・と設置した4タイプの入浴装置等々、日々ゆったりと過ごせる空間になっています。



芝生広場

1,000㎡の芝生広場は運動会、盆踊り、バーベキュー等の野外行事の主役であるとともに日々の憩いの空間になっています。

地域の皆さんとの交流の場として地域交流スペースを設置し、500人収容のイベント広場として、また、地域にも開放して使用しています。



施設内の様子